

# Mizuho Daily Market Report

2024/2/9

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	148.73	149.32	+1.14	+2.89
EUR	1.0780	1.0778	+0.0006	▲0.0094
AUD	0.6521	0.6492	▲0.0028	▲0.0080
SGD	1.3448	1.3472	+0.0039	+0.0106
CNY	7.1960	7.1967	+0.0018	+0.0162
MYR	4.7680	4.7725	+0.0118	+0.0395
THB	35.80	35.81	+0.23	+0.36
IDR	15655	15635	+0	▲130
PHP	55.91	55.92	▲0.04	▲0.21
INR	83.00	82.96	▲0.01	▲0.02
VND	24320	24426	+7	+16

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.154%	+3.3 bp	+27.4 bp
日本(10年)	0.705%	▲1.3 bp	+0.0 bp
ユーロ圏(10年)	2.354%	+3.8 bp	+20.5 bp
オーストラリア(5年)	3.717%	+1.9 bp	+10.4 bp
シンガポール(5年)	2.882%	+0.5 bp	+5.7 bp
中国(5年)	2.311%	+0.3 bp	+0.4 bp
マレーシア(5年)	3.533%	▲0.2 bp	▲0.7 bp
タイ(5年)	2.273%	▲7.8 bp	▲9.9 bp
インドネシア(5年)	6.520%	+0.0 bp	+6.4 bp
フィリピン(5年)	6.018%	▲0.1 bp	+3.1 bp
インド(5年)	7.058%	+1.4 bp	+2.4 bp
ベトナム(5年)	1.650%	+0.0 bp	+5.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	38,726.33	+0.1%	+0.5%
N225(日本)	36,863.28	+2.1%	+2.4%
STOXX50(ユーロ圏)	4,710.78	+0.7%	+1.6%
ASX(オーストラリア)	4,148.28	▲0.4%	▲0.3%
FTSE(シンガポール)	3,142.91	▲0.4%	▲0.0%
SSEC(中国)	2,865.90	+1.3%	+3.4%
SENSEX(インド)	71,428.43	▲1.0%	▲0.3%
JKSE(インドネシア)	7,235.15	+0.0%	+0.5%
KLSE(マレーシア)	1,512.36	▲0.0%	▲0.0%
PSE(フィリピン)	6,850.16	+0.3%	+3.4%
SETI(タイ)	1,388.60	▲0.8%	+1.5%
VNINDEX(ベトナム)	1,198.53	+0.0%	+2.2%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	273.57	+1.2%	+1.4%
金	2,034.52	▲0.0%	▲1.0%
原油(WTI)	76.22	+3.2%	+3.3%
銅	8,085.02	▲1.4%	▲4.0%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	148.00	—	150.00
EUR/USD	1.0710	—	1.0900
AUD/USD	0.6450	—	0.6650
USD/SGD	1.3340	—	1.3540
USD/CNY	7.1700	—	7.2100
USD/INR	4.7120	—	4.8000
USD/THB	35.00	—	36.00
USD/IDR	15600	—	15850
USD/PHP	55.70	—	56.60
USD/INR	82.70	—	83.60
USD/VND	24,300	—	24,600

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は148円台前半でオープン。内田日銀副総裁が金融経済懇談会にて仮にマイナス金利を解除しても「その後にはどんどん利上げをしていくようなパスは考えにくく、緩やかな金融環境を維持していく」との見解を示すと、国内長期金利が低下し148円台前半まで円売りが進行。日経平均の大幅高も背景にドル円の上昇は止まらず、148円台後半まで上げ幅を拡大。結局、148円台後半で海外時間に渡った。  
アジア通貨は総じて軟調。複数の米連邦準備理事会(FRB)当局者が利下げを急がない意向を示す中、アジア通貨は軟調に推移している。

海外市場のドル円は149円台前半でNYオープン。NY午前中は米新規失業保険申請件数と失業保険継続受給者数が共に予想を下回ったことや、バーキン・リッチモンド連銀総裁が「FRBは利下げの時を辛抱強く待つ時間はある」等との発言を受け、米金利上昇と共にドル買いが優勢となり、149円台前半まで値を上げ、年初来高値を更新。午後は米30年債の堅調な入札結果を受け、発表直後は149円台前半まで反落。そのままの水準でクローズした。

## 【金利】

米金利市場は、中期から長期にかけて平行に小幅上昇。朝方発表された週間失業保険申請件数が予想比強い結果となったことで発表後より債券売りが強まり、金利は引け間際まで上昇企業となった。午後には今週の入札最後となる30年もの国債の入札結果が発表され、内容が好調となり発表後は買いもどしが見られたが、その後は売り優勢へと戻した。

## 【予想】

本日のドル円は堅調な推移を予想。日銀副総裁からはマイナス金利解除後も緩く継続発言、FRB当局者からは米利下げに慎重な発言となり、再び円安が進行。本日は目立った材料がないものの、引き続き、円安地合いが継続するものと思われる。気づけば再び150円台が目前に迫ってきており、まだ先と思いつつも、三度目の152円台トライも頭をよぎるか。

## 【本日の予定】

(日本) 1月 国内企業物価指数  
(アジア) 12月 インド 鉱工業生産  
(アジア) 1月 中国 CPI/PPI  
(アジア) 4Q マレーシア GDP  
(アジア) 4Q マレーシア 国際収支  
(アジア) マレーシア 年間GDP  
(アジア) 豪 RBA四半期金融政策報告書  
(欧州) 12月 伊 鉱工業生産  
(欧州) 12月 独 経常収支  
(欧州) 12月 英 GDP  
(欧州) 12月 英 商品貿易収支  
(欧州) 12月 英 鉱工業生産 / 製造業生産 / サービス業指数  
(欧州) 4Q 仏 賃金(速)  
(欧州) 4Q 英 GDP(速)  
(欧州) 伊 国債入札(12M)  
(米国) 1月 月次財政収支  
(米国) 2月 ミシガン大学消費者マインド(速)  
(米国) ウォラー-FRB理事講演  
(米国) ハーカー-フィアデルフィア連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。